

授業科目 韓国語 II (朴 修禮)

【担当教員名】  朴 修禮	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	◎

【概要・一般目標：G10】  
 韓国語 1 に引き続き、ハングルをより正確に読む練習から、場面を中心に役立つフレーズや基本的な文法を学習する。学習したフレーズをもとに、相手に自分を紹介したり、レストランで注文をしたり、買い物をしたり、人に話しかけながら街歩きをするなど、韓国語でちょっとした意思疎通ができる力をつけることが目標である。また、韓国の音楽、映画などを接し、韓国の文化や社会などについての関心や理解を高めていく。

【学習目標・行動目標：SBO】  
 1 ハングル文字が読める。  
 2 簡単な韓国語の文章が理解できる。  
 3 簡単な日常韓国語が聞き取れる。  
 4 簡単な日常韓国語が話せる。  
 5 授業を通して韓国の社会文化についての関心や理解を深める。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ハングルの復習 1		講義と演習
2	韓国語の動詞（する・行く・たべる・買う・会う・見る 等）		講義と練習
3	韓国語の動詞の丁寧な表現（します・行きます・食べます・買います・会います・見ます 等）		講義と会話練習
4	韓国語の形容詞（大きい・小さい、多い・少ない・暑い・寒い・遠い・近い・美しい・綺麗だ 等）		講義と会話練習
5	韓国語の助詞（が・は・を・に・で・から・まで・と・も 等）		講義と演習
6	韓国映画鑑賞		鑑賞
7	映画鑑賞及び映画に対する感想発表		鑑賞及び発表
8	初対面の人との挨拶及びお互いの自己紹介		講義と会話練習
9	レストランに必要な表現 1（注文の仕方）		講義と会話練習
10	レストランに必要な表現 2（味を表す言葉）		講義と会話練習
11	買い物に必要な表現 1（見せてください・サイズ・色）		講義と会話練習
12	買い物に必要な表現 2（いくらですか・高いです・気に入ってます 等）		講義と会話練習
13	街歩きに必要な表現 1（～はどこにありますか・～にはどうやって行けますか）		講義と会話練習
14	街歩きに必要な表現 2（地下鉄の乗り方・タクシーの拾い方）		講義と会話練習
15	緊急な時の言葉（道を迷うとき・忘れ物をした時・言葉が通じない時）		講義と練習
16	期末テスト		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	教科書は使用せず、資料を配付する			

【評価方法】 期末テスト：50%、 平常授業中のテスト：30%、 宿題：10%、 出欠：10%	【履修上の留意点】 予習と復習をしっかりとすること。授業ではペアワークやロールプレイなど学生中心の活動が多いため、積極的な参加が求められる。
---	---